事業番号	②

働く女性の健康促進事業【弘前市】

個別事業費	308 千円
交付金額	154 千円

地域の実情と課題

- 青森県は県民の平均寿命が全国ワーストであり、全県をあげて「短命県返上」に向けて継続的に取組を続けており、当市においても、市民の健康寿命の延伸は大きな課題。
- 当市・青森県・弘前大学が市民の健康診断ビッグデータを用いた病気の予兆や予防法の発見、健康的な生活スタイルに関する研究（弘前大学COI-NEXT）に共同で取り組んでいるが、高度な研究内容について市民が学ぶ機会はなく、研究成果が市民に還元されることが期待される。

目的・目標

- 市が認定する女性活躍推進企業等の従業員が、弘前大学COIの最先端の研究内容を学ぶことで、より健康的な生活を送りながら長く活躍できる環境づくりの推進を図る。
- 性別に関わらず長く活躍できる環境が整備されることで、若年層が地域に残るきっかけとなり、持続的な発展を図る。

◇ 参加者　43名(目標 80名)、事業満足度　84%(目標 100%)

事業の特徴

- 地域の企業で働く従業員を対象に、弘前大学COI-NEXTに参画する企業等で行われている健康に関する共同研究の内容について、体験を交えたセミナーを開催。
- 研究内容に関する講座のほか、心身に関する様々な測定を体験することを重視したプログラムとして実施。
- 測定結果について詳細な説明を聞くことで、自身の健康について考える機会を創出した。

連携団体

- 弘前大学COI－NEXT

  共同研究を行う企業情報や研究内容を提供いただき、調整について協力いただいた。
- 周辺市町村

  参加者募集の周知に協力いただいた。

事業の効果

- 参加者は43名で目標値である80名を下回ったが、体験に要する時間の都合上、参加者数を50名に制限したためである。申込者数は52名と定員に達しており、興味・関心は高かった。
- アンケート回答者の事業満足度は81%（目標100%）
- 実際に自分の心身に関する測定を実施し、数値化されたものを知ることで、生活の中に学んだ情報を取り入れていこうとする姿勢が見られた。
- 講師企業にとっても、COI-NEXTでの取組内容や研究内容について広く知ってもらう機会となった。

今後の課題

- 事業所内で取組を進めてもらうためには、参加者のみならず、役員や管理職などの意識を変える必要性
- 参加者の職場内での理解促進に繋げるため、セミナー内容を職場内にフィードバックする機会の創出

事業の概要

周辺市町村

周知協力

弘前大学COI－NEXT

企業情報・研究内容の
提供・調整

弘前市

募集・申込

事業協力

セミナー開催

女性活躍推進企業等
地域で働く従業員

弘前大学COI－NEXT
参画企業

- 事業満足度84%
- 健康意識の高まり

- 研究成果を市民へ還元

花王株式会社／足の動き年齢測定、歩行測定

セントラルスポーツ株式会社／体組成測定、運動体験（ピラティス）